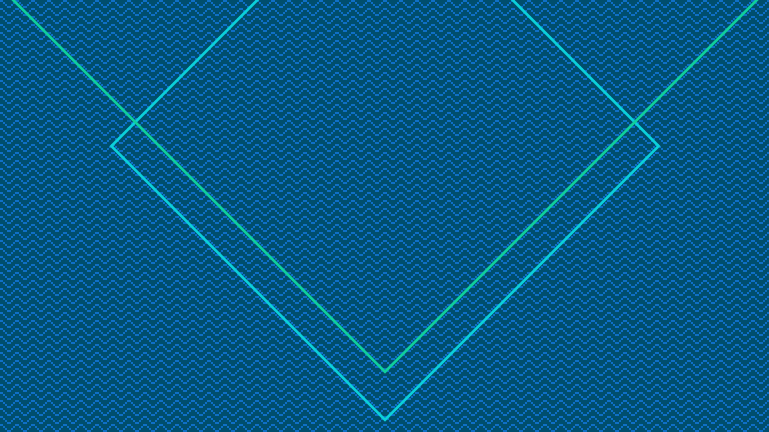




オンライン授業に関する アンケート（学生）

結果概要報告

京都ノートルダム女子大学 教務委員会

結果報告の流れ

I. 調査目的

調査の目的について

II. 調査方法

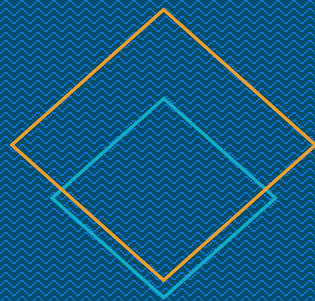
調査時期・方法・対象者・調査項目について

III. 調査結果

調査結果の概要を説明。
特に新入生と上級生
(2年次以上)を比較
しながら報告する

IV. 今後の授業に向けて

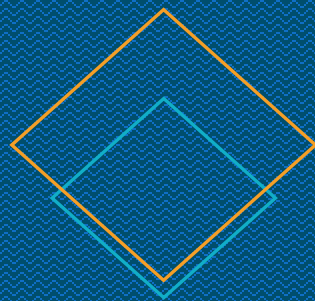
調査結果より今後のオンライン授業の進め方について改善点を検討する



I 調查目的

I. 調査目的

- 本学では4月15日（水）よりオンライン授業を開始した。
- 本調査は、対面授業の再開が見通せない中、約2週間経過時点において、学生がどの様にオンライン授業に取り組んでいるのか、またオンライン授業の実施に対する不安や困っていることを把握し、今後のオンライン授業のあり方を検討するために実施した。
- 本調査結果を教職員で共有し、学生がオンラインでより良い学びが出来るよう改善点を見出していくことが本調査実施の目的である。



Ⅱ 調査方法

Ⅱ．調査方法

- 1. 調査時期
- 2020年4月28日～5月3日
- 2. 調査方法
- Microsoft Formsによるオンライン調査を実施した。
- manabaやCampusmateを通じ，学部生にオンライン調査への回答を依頼した。
- 調査は成績には一切関係しないことを教示し，無記名で行った。
- 回答実施時間（平均）は，5分42秒であった。

Ⅱ．調査方法

- 3. 調査対象
- 本学学部生 695名（在学生の53.1%。1，2年生については6割を超える回答率であった）。学年と学科の内訳は表1の通り。

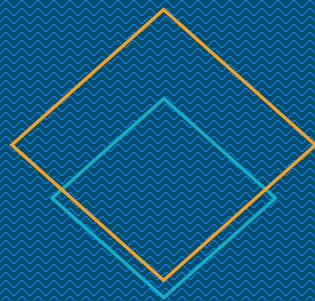
表1 調査対象者内訳

	英語英文学科			国際日本文化学科			こども教育学科			心理学科心理学部			福祉生活デザイン学科 生活福祉文化学部			合計		
	回答数	在籍数	回答率	回答数	在籍数	回答率	回答数	在籍数	回答率	回答数	在籍数	回答率	回答数	在籍数	回答率	回答数	在籍数	回答率
1年生	62	100	62.0	50	72	69.4	46	79	58.2	75	111	67.6	43	67	64.2	276	429	64.3
2年生	55	90	61.1	31	48	64.6	27	50	54.0	43	78	55.1	37	50	74.0	193	316	61.1
3年生	28	79	35.4	32	53	60.4	34	65	52.3	25	62	40.3	22	38	57.9	141	297	47.5
4年生	24	78	30.8	14	37	37.8	12	45	26.7	26	70	37.1	9	37	24.3	85	267	31.8
合計	169	347	48.7	127	210	60.5	119	239	49.8	169	321	52.6	111	192	57.8	695	1309	53.1

Ⅱ．調査方法

• 4. 調査項目

- 1. 学年
- 2. 所属学科
- 3. オンライン授業を約半月受けてみて、全体としての「満足度」を5段階で評価して下さい。
- 4. オンライン授業を約半月受けてみて、全体としての「理解度」を5段階で評価して下さい。
- 5. あなたが現在の居住環境で利用可能な媒体は何ですか？（複数回答）
- 6. あなたはオンライン授業で、どの媒体を利用していますか？（複数回答）
- 7. オンライン授業の「通信環境」について教えてください。
- 8. 現在の居住環境における、オンライン授業の「通信状態」についてお尋ねします。
- 9. あなたが受けているオンライン授業の形式をお尋ねします。（複数回答）
- 10. オンライン授業では「課題」や「振り返り」が提示されていますか？
- 11. オンライン授業では、課題に対する先生の何らかのフィードバックがありますか？
- 12. オンライン授業で困っていることについて、選択して下さい。（複数回答）
- 13. オンライン授業で良かったと思うことについて、選択して下さい。（複数回答）
- 14. オンライン授業で楽しめていることがあれば自由に書いて下さい。
- 15. オンライン授業について不安に感じていることがあれば自由に書いて下さい。
- 16. 2年生～4年生の皆さんにお尋ねします。これまで受けていた「対面授業」と比較して、良かったと思うことがあれば書いて下さい。



Ⅲ 調查結果

Ⅲ. 調査結果

・ 1-1. オンライン授業に対する満足度（4学年×5学科）

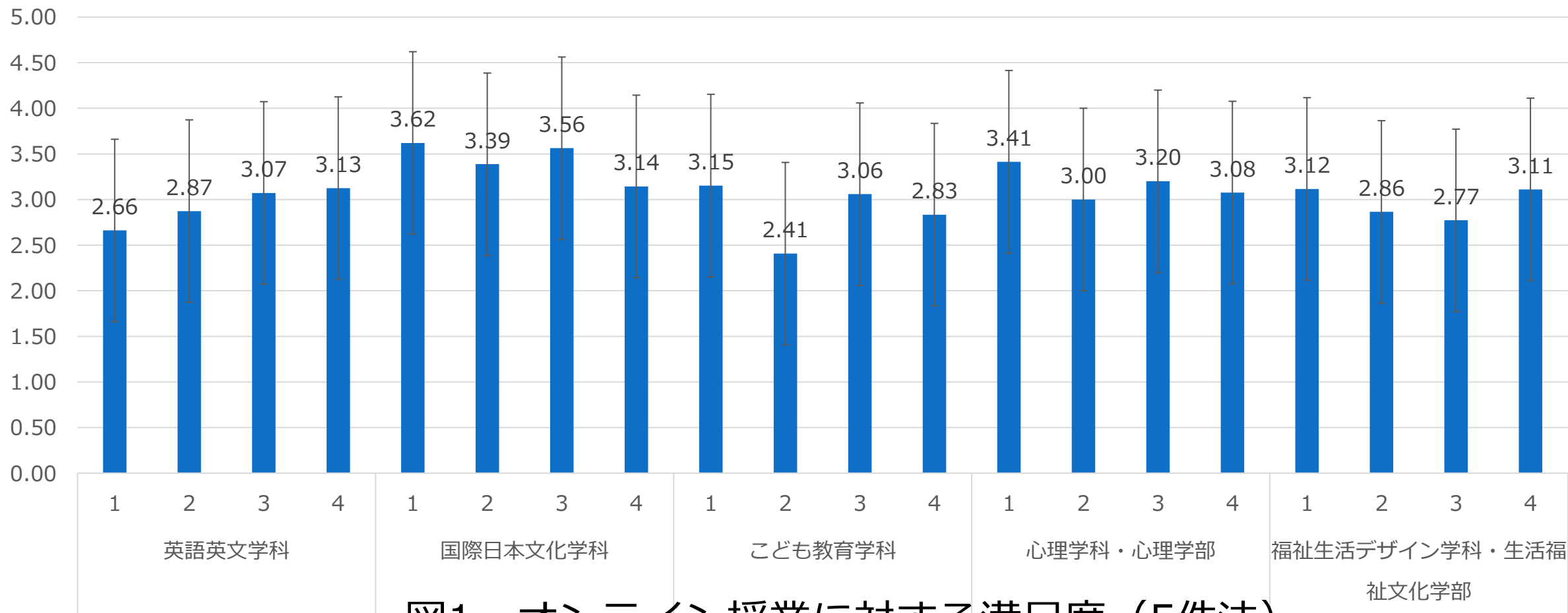


図1 オンライン授業に対する満足度（5件法）

回答者全体としては、平均＝3.09, SD＝1.081)

Ⅲ. 調査結果

・ 1-2. オンライン授業に対する満足度（新入生・上級生×5学科）

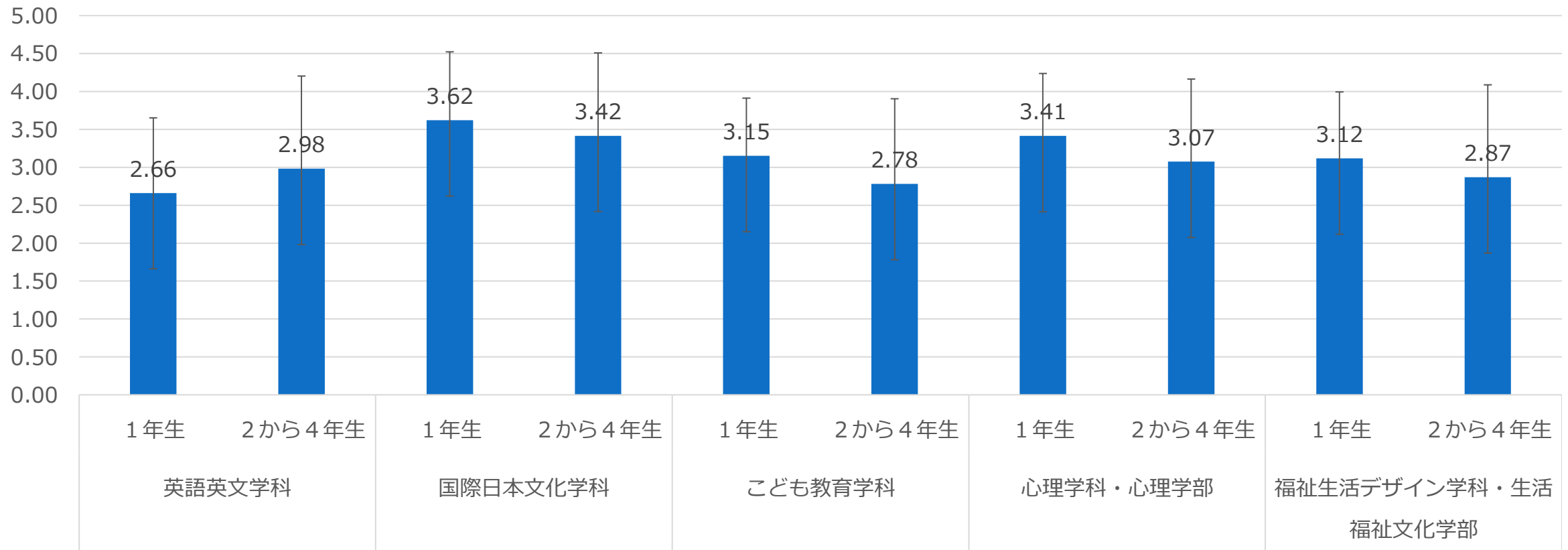


図2 オンライン授業に対する満足度（5件法）

満足度は、1年生と2～4年生の間に有意な差があり1年生の満足度が高い。学科間にも有意差あり。

Ⅲ. 調査結果

・2-1. オンライン授業の理解度（4学年×5学科）

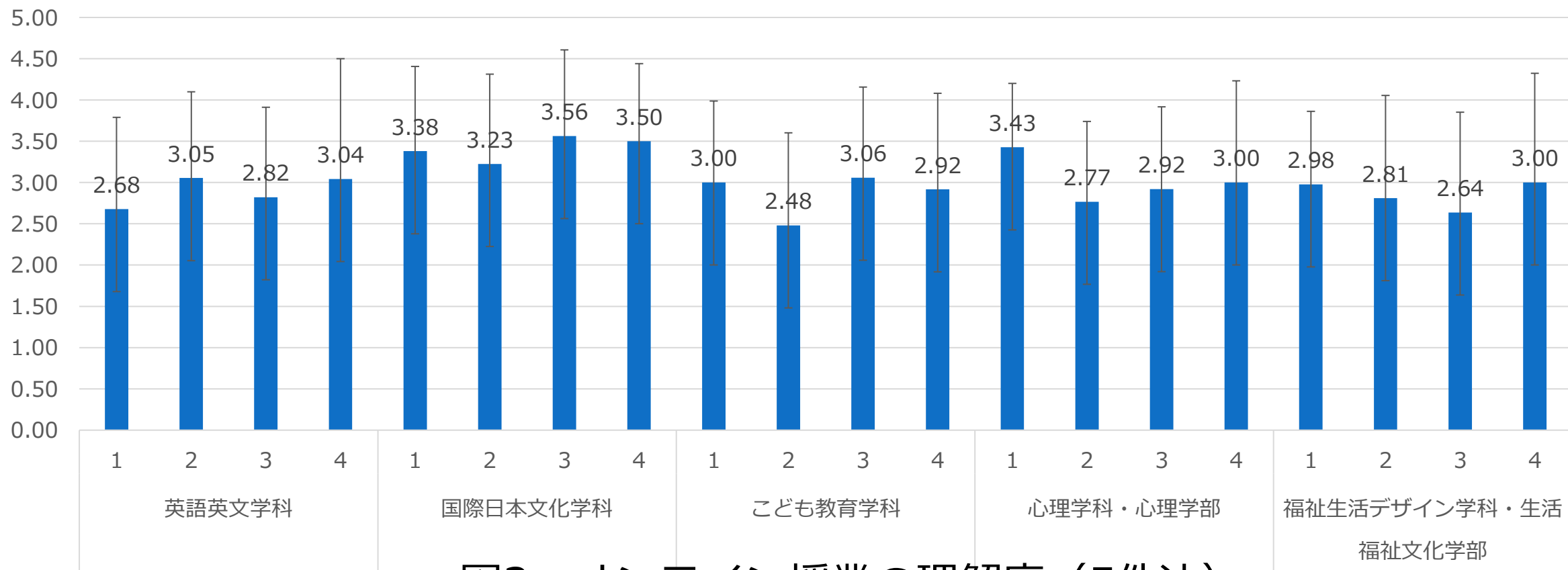


図3 オンライン授業の理解度（5件法）

全体としては、平均＝3.03, SD＝1.085)

Ⅲ. 調査結果

・2-2. オンライン授業の理解度（新入生・上級生×5学科）

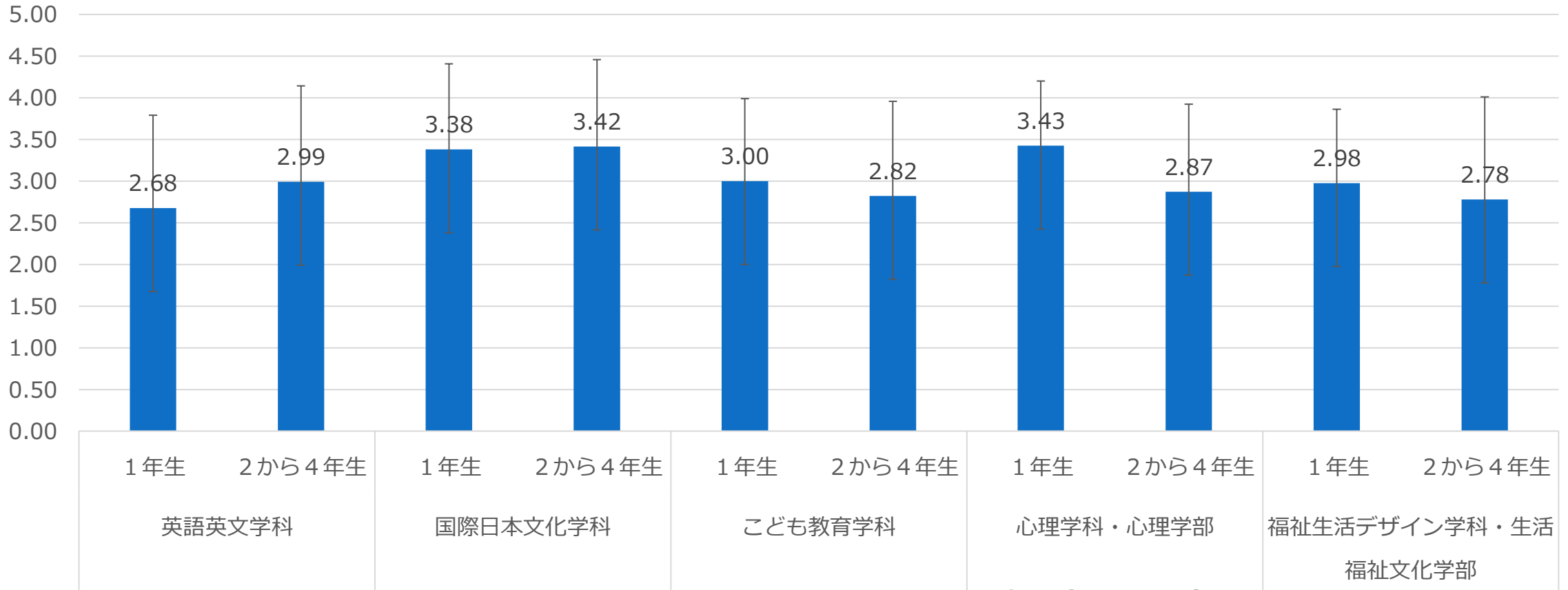


図4 オンライン授業の理解度（5件法）

理解度については、1年生と2～4年生の間に有意な差はみられない。学科間には有意差あり。

Ⅲ. 調査結果

・ 3. 現在の居住環境で利用可能な媒体（複数回答）

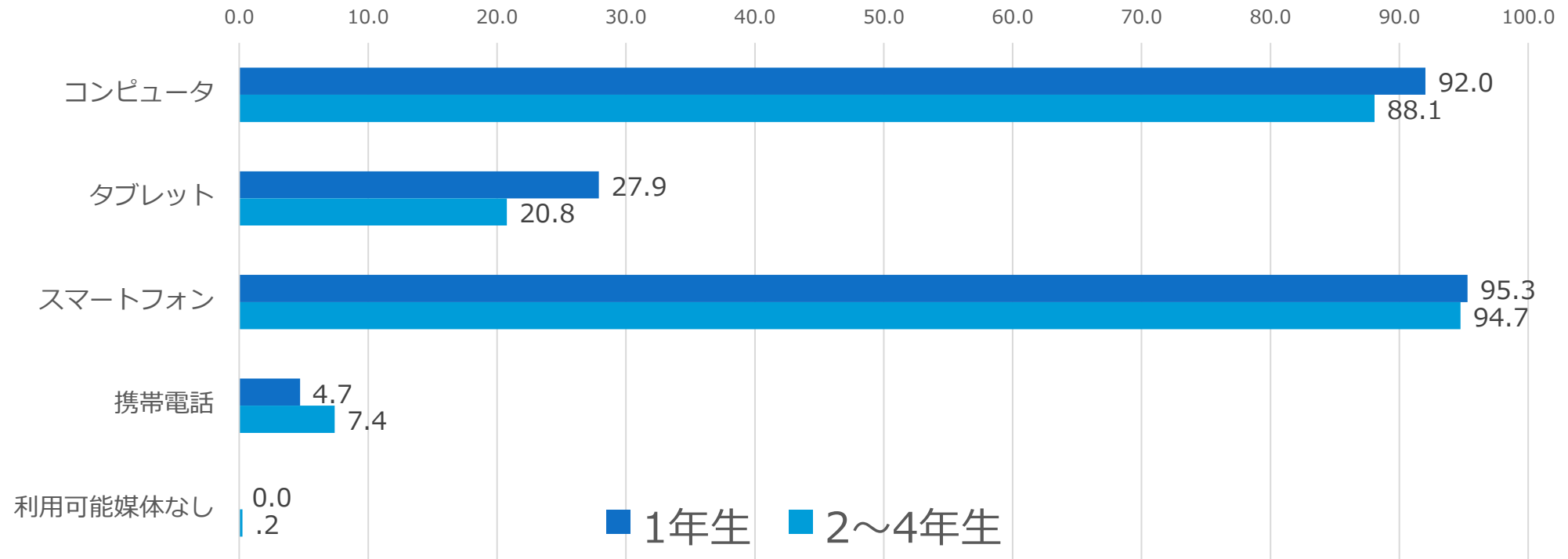


図5 現在の居住環境で利用可能な媒体 (%)

コンピュータ,スマートフォンともに利用可能な学生が多いが,コンピュータは保護者やきょうだいで共有するケースも含む。

Ⅲ. 調査結果

・ 4. オンライン授業で、どの媒体を利用しているか（複数回答）

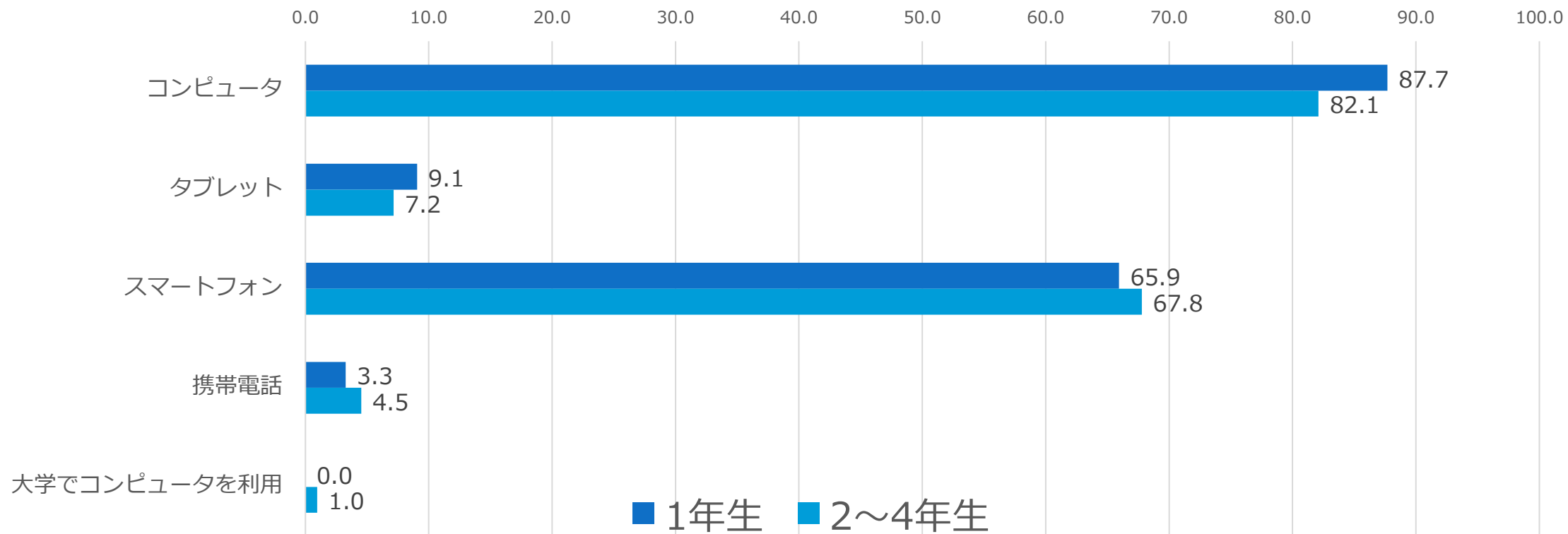


図6 オンライン授業で利用している媒体 (%)

授業によってコンピュータとスマートフォンを使い分けている様子が見えてくる。
スマートフォンのみで授業を受けている学生も一定数いる(今回の調査対象者では24名)。

Ⅲ. 調査結果

・ 5. オンライン授業の通信環境

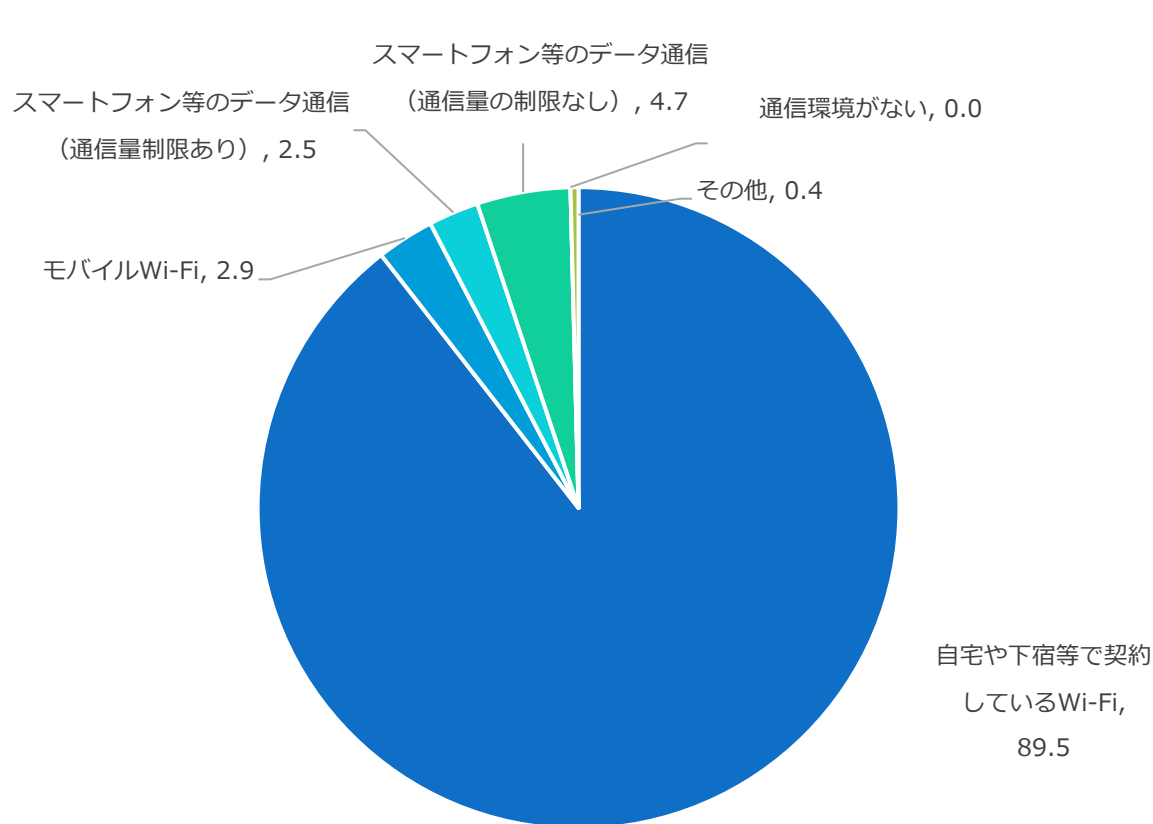


図7 通信環境（1年生）（%）

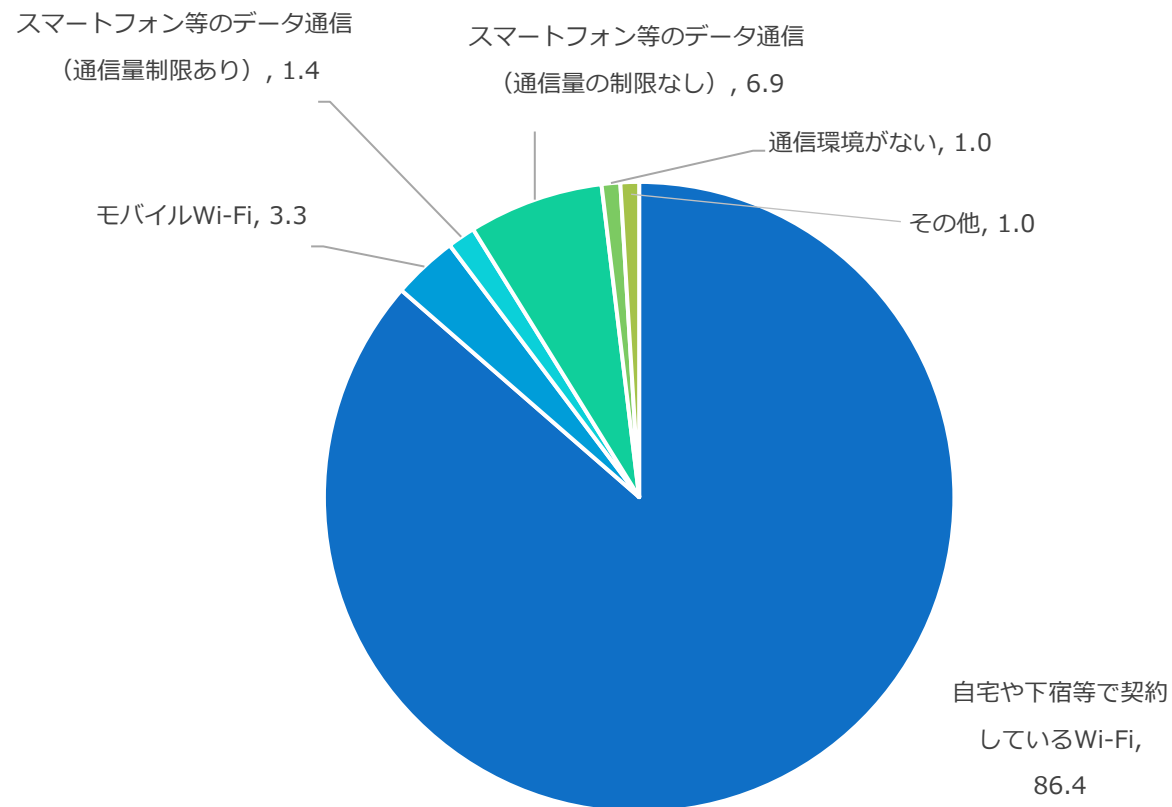


図8 通信環境（2～4年生）（%）

いずれも9割弱はWi-Fi環境が整っているが、データ通信量の制限がある学生もいる。

Ⅲ. 調査結果

・ 6. 現在の居住環境における，オンライン授業の通信状態

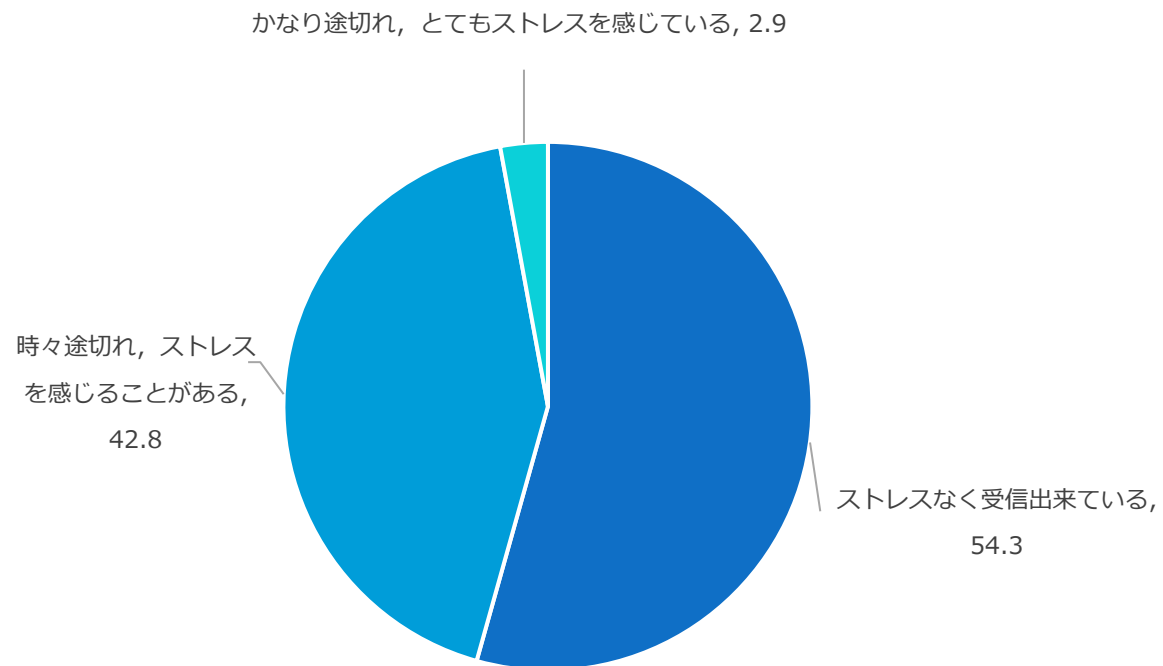


図9 通信状態（1年生）（%）

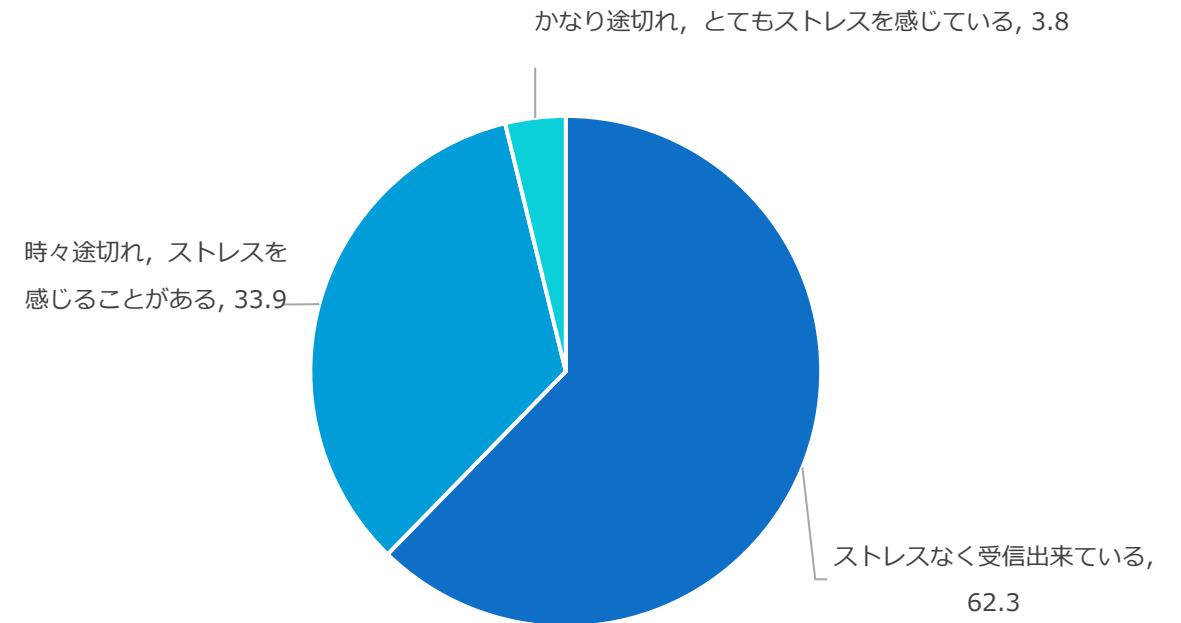


図10 通信状態（2～4年生）（%）

半数以上はストレスなく受信出来ているが，時々通信が途切れ，授業に支障をきたしている学生も存在する。

Ⅲ. 調査結果

・ 7. 現在受けているオンライン授業の形式（複数回答）

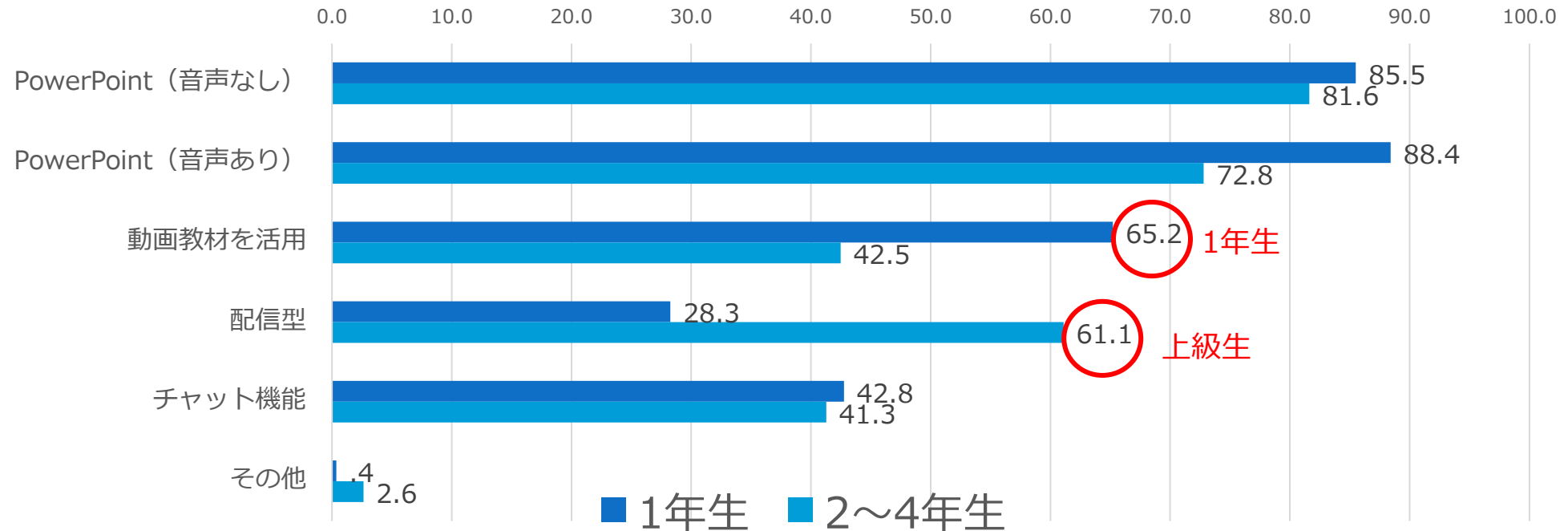


図11 オンライン授業の形式（%）

1年生と上級生で授業形態の傾向がやや異なり、配信型は上級生の授業で活用される傾向。

Ⅲ. 調査結果

・ 8. オンライン授業では「課題」「振り返り」が提示されているか

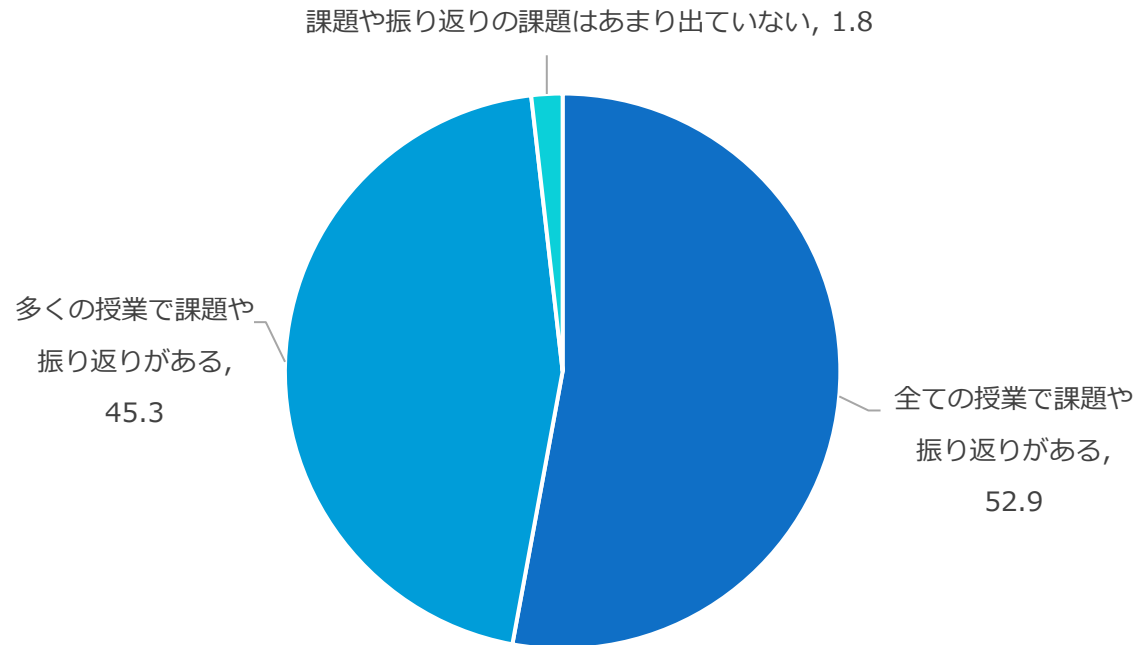


図12 課題や振り返りの有無（1年生）（%）

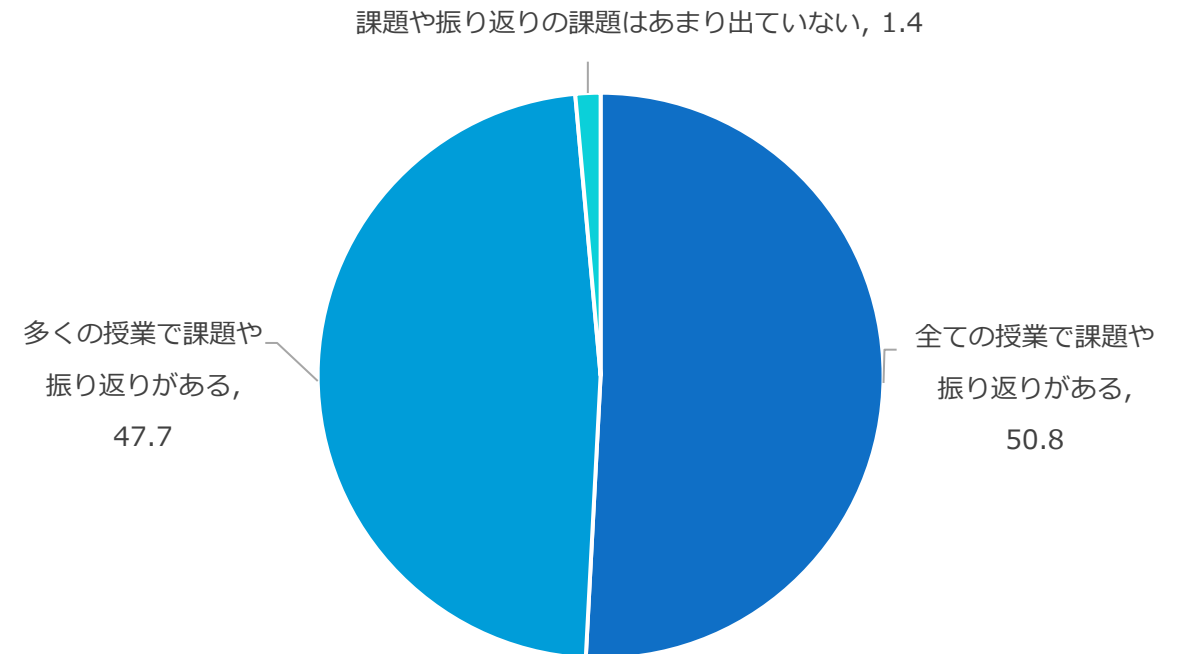


図13 課題や振り返りの有無（2～4年生）（%）

1年生, 上級生ともに, 「全て」または「多くの」授業で課題や振り返りがあると回答。

Ⅲ. 調査結果

・ 9. オンライン授業では「課題」に対する何らかのフィードバックがあるか

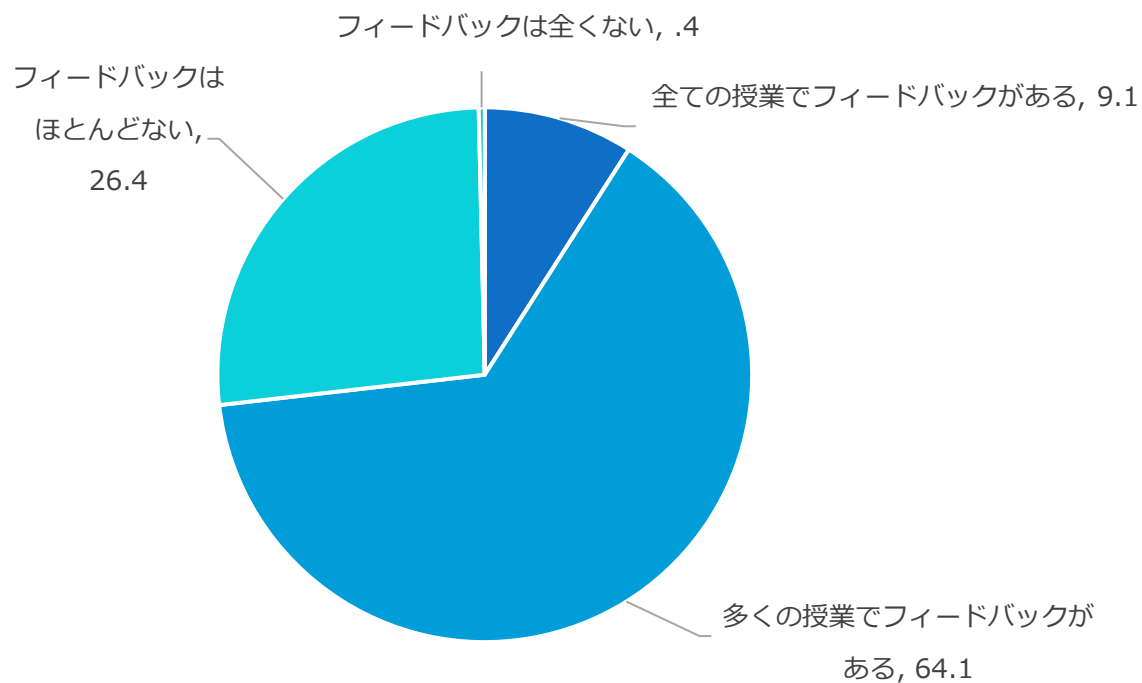


図14 フィードバックの有無（1年生）（%）

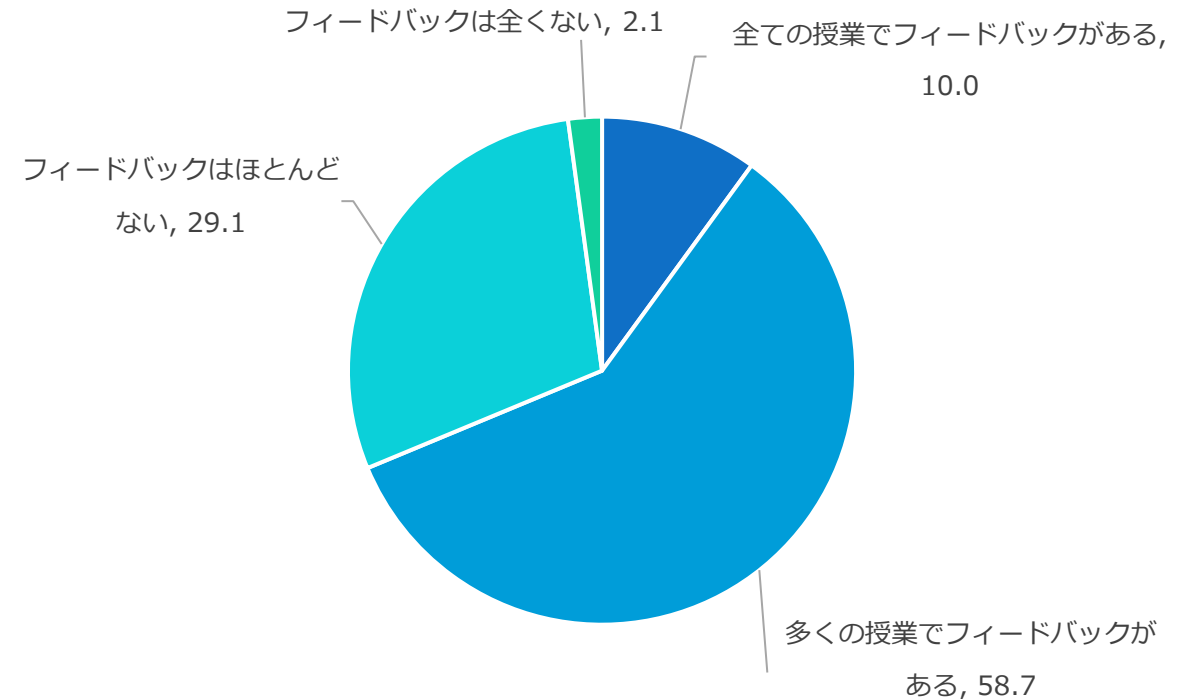


図15 フィードバックの有無（2～4年生）（%）

フィードバックは3割程度の授業で「ほとんどない」「全くない」と回答。

Ⅲ. 調査結果

・ 10. オンライン授業で困っていること（複数選択）

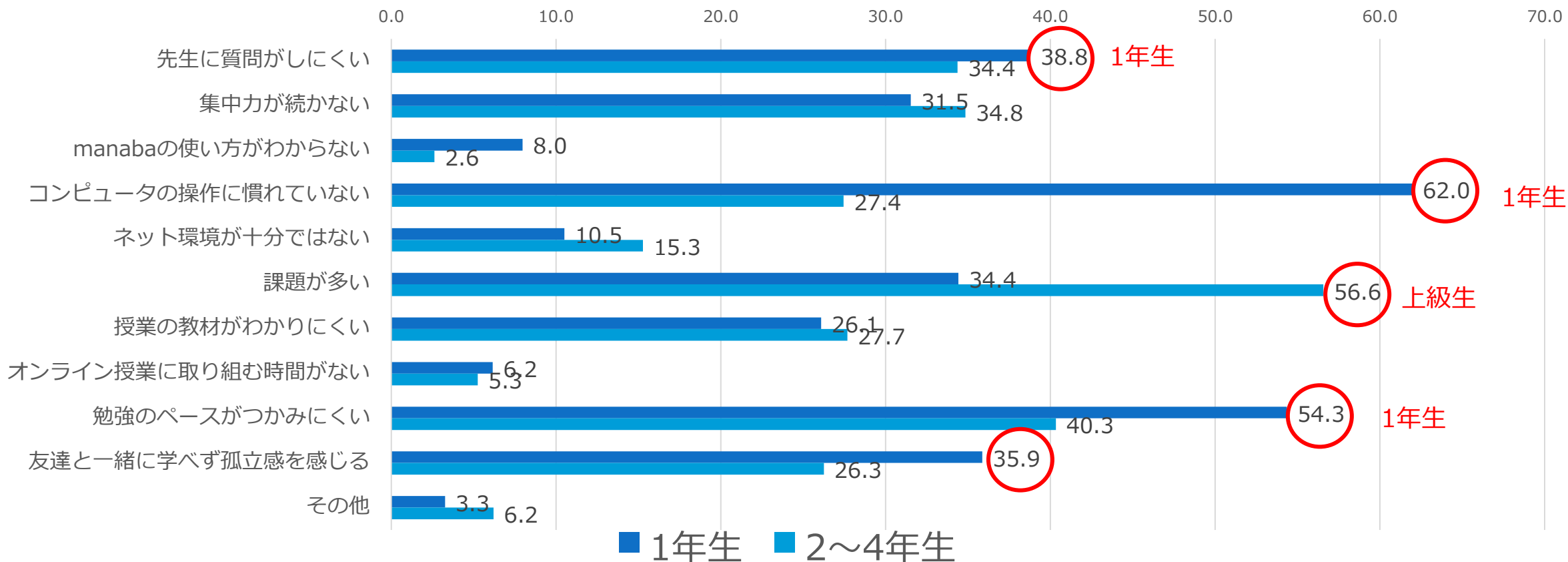


図16 オンライン授業で困っていること（%）

1年生はコンピュータの不慣れ, 勉強のペースのつかみにくさ, 友達と学べないこと, 上級生では課題の多さを挙げる者が多い。

Ⅲ. 調査結果

・ 11. オンライン授業で良かったと思うこと（複数選択）

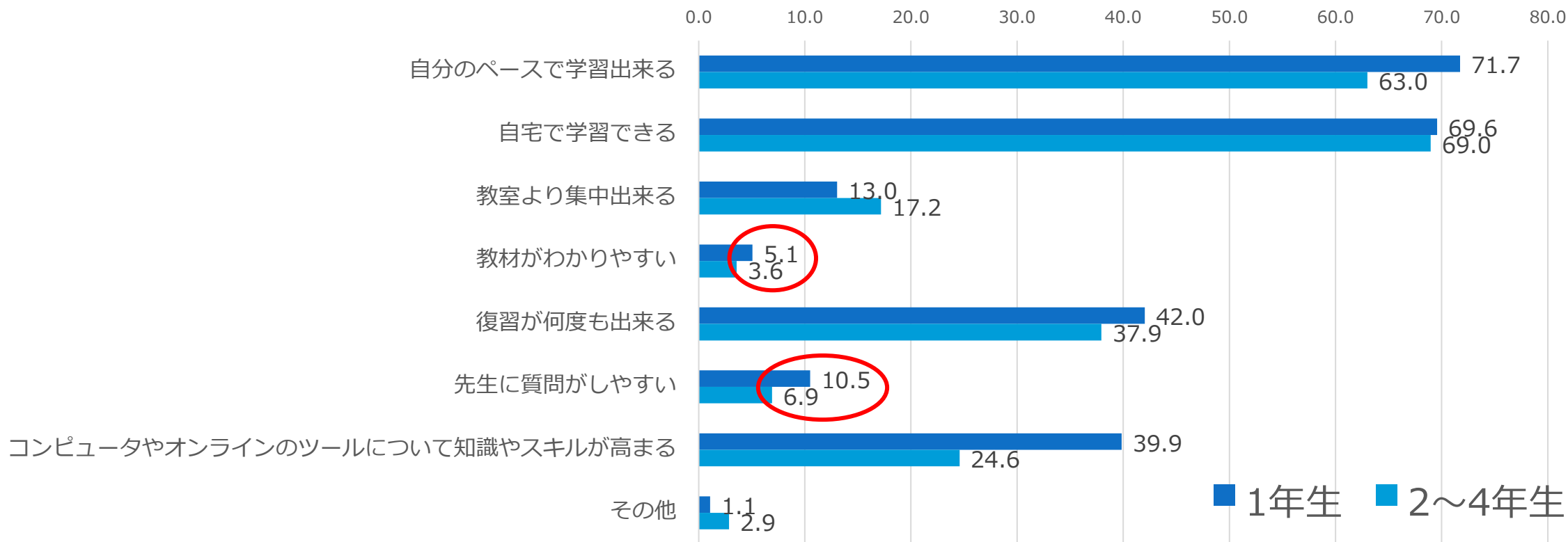
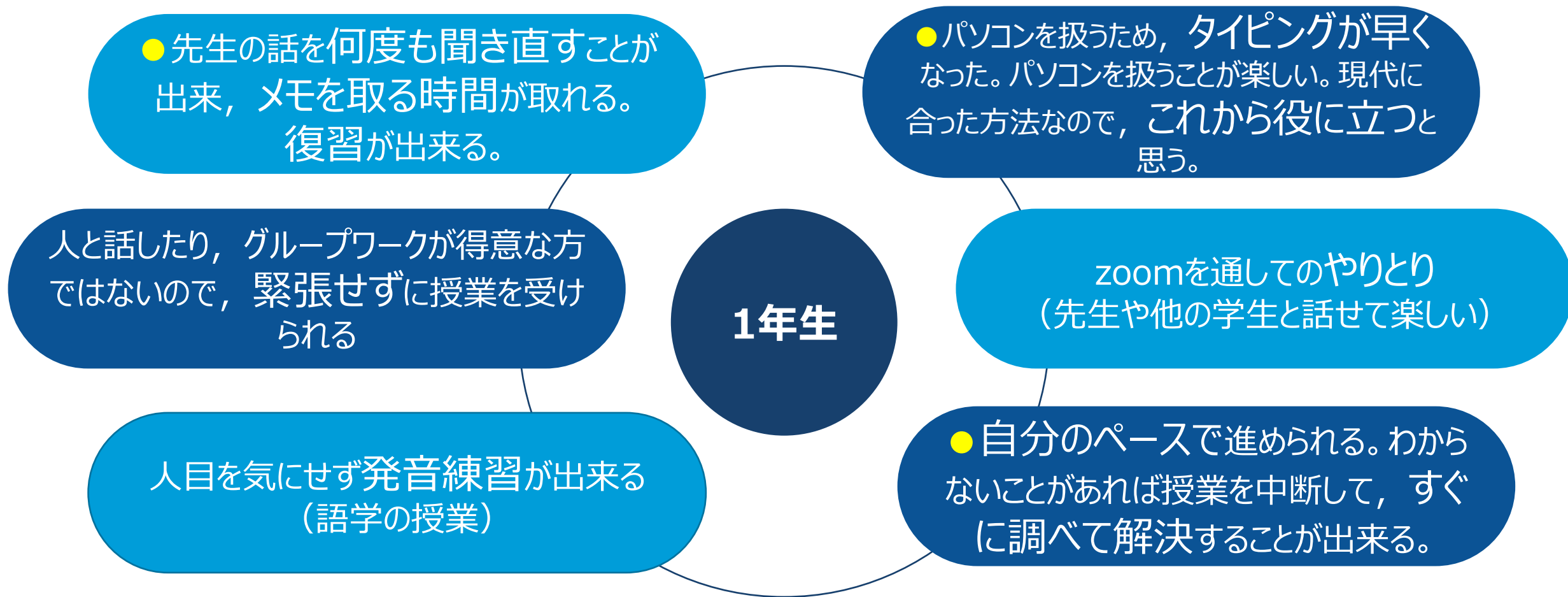


図17 オンライン授業で良かったと思うこと (%)

自分のペースで、自宅で学習できることをメリットとして選択する者が多い一方、教材のわかりやすさ、先生への質問のしやすさを挙げる者はごくわずかである。

Ⅲ. 調査結果

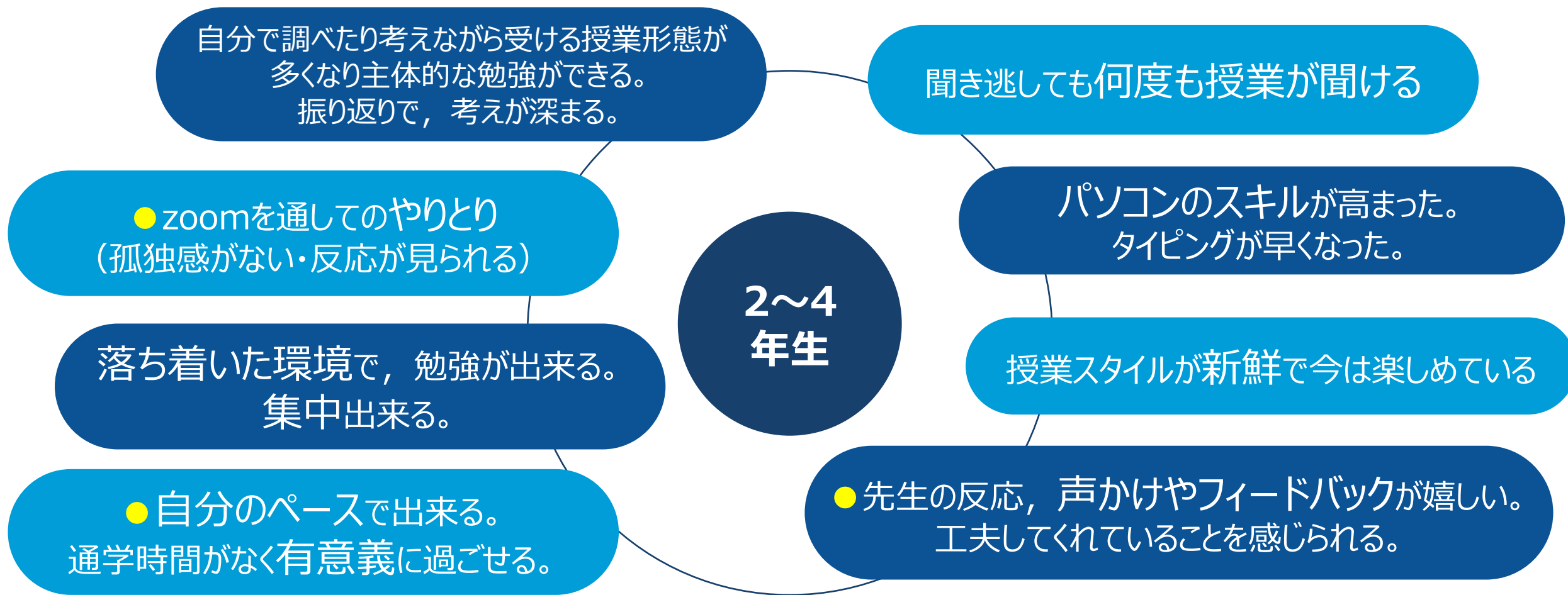
- 12. オンライン授業で楽しめていること（1年生）
- 自由記述結果より回答数が多かった内容をポイントとして挙げる（黄色の丸印●は回答数が多かったもの）



Ⅲ. 調査結果

・ 12. オンライン授業で楽しめていること（2～4年生）

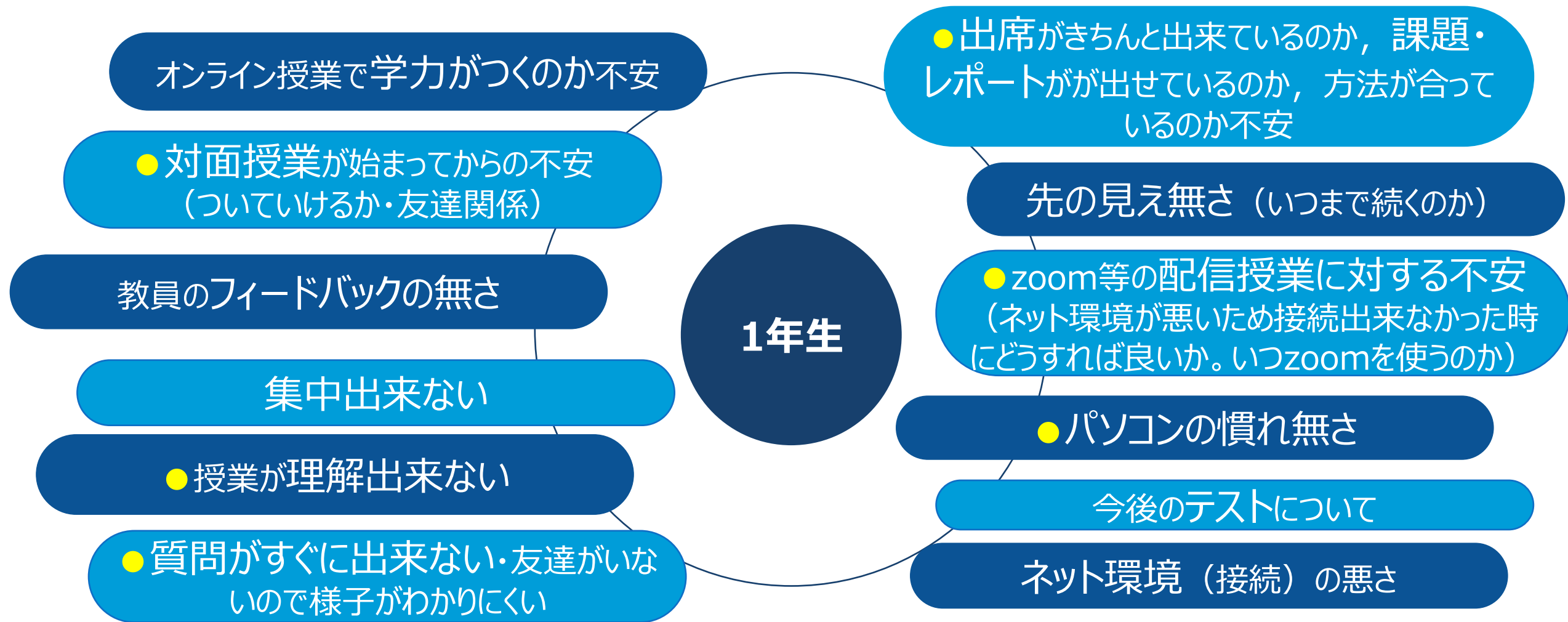
- ・ 自由記述結果より回答数が多かった内容をポイントとして挙げる（黄色の丸印●は回答数が多かったもの）



Ⅲ. 調査結果

• 13. オンライン授業について不安に感じていること（1年生）

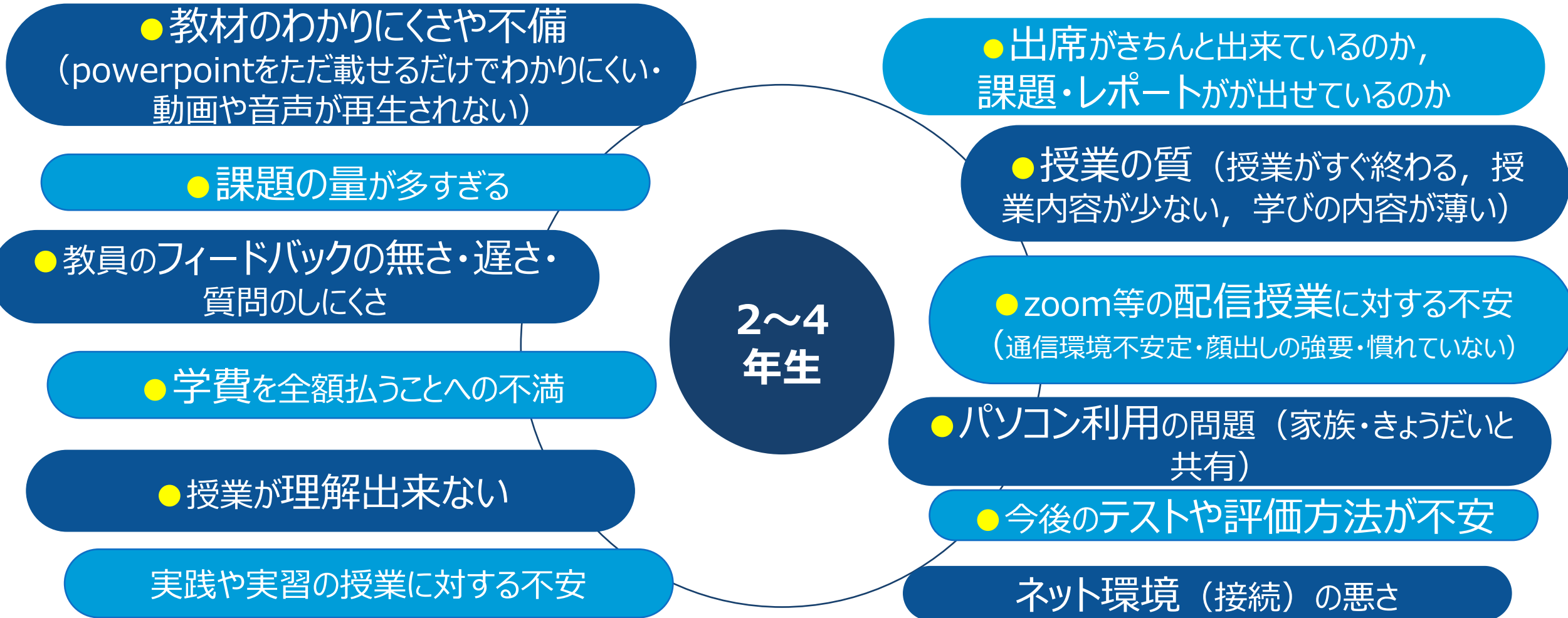
- 自由記述結果より回答数が多かった内容をポイントとして挙げる（黄色の丸印●は回答数が多かったもの）



Ⅲ. 調査結果

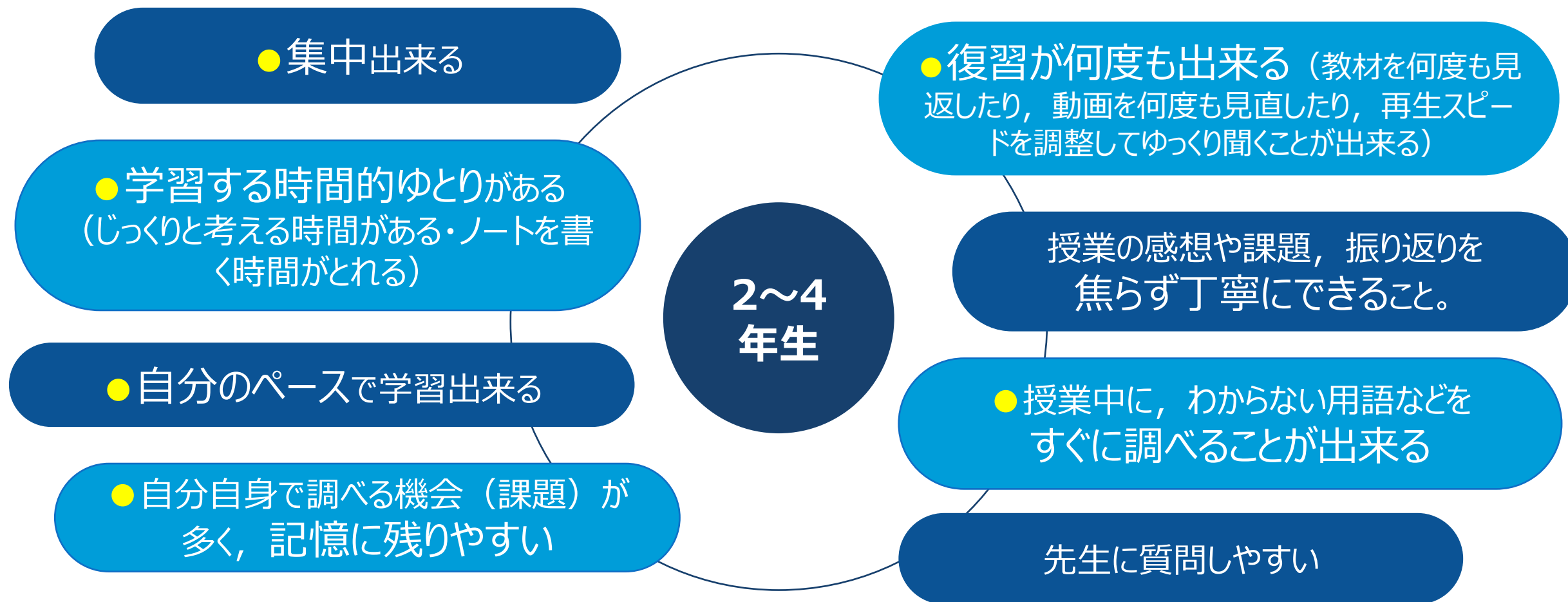
・ 13. オンライン授業について不安に感じていること（2～4年生）

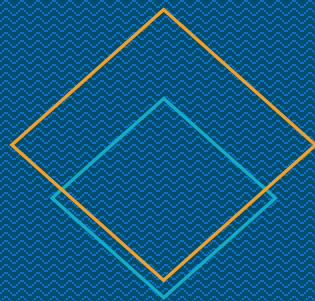
- ・ 自由記述結果より回答数が多かった内容をポイントとして挙げる（黄色の丸印●は回答数が多かったもの）



Ⅲ. 調査結果

- 14. (2年生以上のみ) これまでの対面授業と比較して、良かったと思うこと
- 自由記述結果より回答数が多かった内容をポイントとして挙げる（黄色の丸印●は回答数が多かったもの）



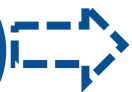


IV 今後のオンライン授業に向けて

IV. 今後のオンライン授業に向けて

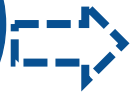
• 1年生に対して

コンピュータ操作の慣れ無さ



manabaについては多くの学生が慣れてきているが、新しいアプリケーションやソフトウェアの不慣れな学生が多く、課題作成に時間がかかる場合も。**余裕をもった課題提出設定が必要。**

先生への質問のしにくさ
教員のフィードバックの無さ・遅さ
相談する友達がまだいない



1年生は特に教員、友人ともに対面出来ていない状況であり、わからないことがあっても、教員や友人に相談出来ないことを不安に感じている。研究室も訪ねられない状況。このため、manabaでは学生が質問をしやすいようスレッドを立ち上げたり、先生の連絡先を伝えるなど、**質問しやすい環境を作り、なるべく早くレスポンス**をすることで不安が軽減されることが考えられる。

zoom等の配信授業に対する不安



zoom等の配信授業では、ネット環境によってはリアルタイムでの視聴が難しい場合も。**リアル視聴が出来ない学生への対応**も検討する必要あり（録画配信や教材提示など）。また、**いつzoomを使うのか、事前告知が必要。**

IV. 今後のオンライン授業に向けて

• 1年生に対して

出席がきちんと出来ているか
課題やレポートが出せているか不安

出席はrespon受付終了後に教員が最終保存まで行うことで、学生に出欠が見える様になるので、responの取りっぱなしにならないようにする。**課題やレポートはなるべく閲覧したことがわかる対応、何らかのフィードバック**を行う。

対面授業が始まってからの不安

1年生はまだ大学で対面授業を受けたことがないため、対面授業開始後の不安を訴える者も。対面授業が始まってから、オンライン授業で行った部分の復習を求める声もあり。オンライン授業では何度でも復習出来る安心感を持っている学生もいるため、**対面授業開始後もスムーズに移行出来るような配慮**をする。

授業理解度やレポートの書き方、
今後のテストに対する不安

授業が理解出来ない、レポートの書き方がわからないと訴える学生が多い。今後のテストに対する不安を持つ学生も。**授業内での理解度をチェックするような機会**を設けたり、**レポート作成方法の丁寧な説明**が必要。**評価方法がシラバス記載内容と変わる場合は早めの告知**を。

IV. 今後のオンライン授業に向けて

• 2～4年生に対して

教材のわかりにくさや不備に対する不満



教材が開かない、動画教材が重い、音声無しでpowerpointだけmanabaに置かれても理解が出来ない、音声付き教材が聞き取れない、など教材のわかりにくさやファイルの不備などの不満が多数。**動作確認のチェックや通信環境なども考慮した教材の見直し**が必要。特に**音声なしのpowerpointは教材の工夫**を。

課題の量が多い



新入生と比べて「課題の多さ」を訴える学生が多い。ほぼ全ての授業で課題や振り返りがある状況であり、上級生にとってはこれまでの対面授業と比較して、大幅に課題の量が増えたと回答している。負担の多さや課題提出期限の短さを訴える声も。パソコンを家族で共有している学生もいるため、**課題提出期限は少しゆとりをもった設定**が必要。

授業が理解出来ない
テストへの不安



上級生の場合、対面授業と比較して、授業の理解が難しいことを訴える学生が多い。今後のテストに対する不安を持つ学生も。**授業内での理解度をチェックするような機会**を設けたり、**レポート作成方法の丁寧な説明**が必要。**評価方法がシラバス記載内容と変わる場合は早めの告知**を。

IV. 今後のオンライン授業に向けて

• 2～4年生に対して

出席がきちんと出来ているか
課題やレポートが出せているか不安



出席はrespon受付終了後に教員が最終保存まで行うことで、学生に出欠が見える様になるので、responの取りっぱなしにならないようにする。**課題やレポートはなるべく閲覧したことがわかる対応、早めのフィードバックを。**

授業の質に対する不満
⇒ 学費を払うことへの不満へ

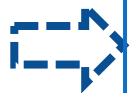


上級生は対面授業を経験しているため、対面授業よりも質が低くなったことを訴える声が寄せられている。5～10分でスライドを見終わってしまう、授業がすぐ終わる、資料がアップされ課題が出るだけ、**本来の授業と同等の授業が受けられているのかとの不満**が多い。オンライン授業の難しさはあるが、**学生が学びを深められられるような教材の工夫を。**

IV. 今後のオンライン授業に向けて

• 2～4年生に対して

先生への質問のしにくさ
教員のフィードバックの無さ・遅さ



上級生も新入生と同様に、質問するのを躊躇してしまう意見が寄せられている。スレッドでは氏名が表示されるため、それを避けたい学生への対応（manabaのレポート機能を使って他の学生に公開しない形で質問が出来る様にする、メールアドレスを教える等）を検討するなど、オンライン授業期間により**質問がしやすい環境作り**が必要。

zoom等の配信授業に対する不安



zoom等の配信授業を楽しめているという声も複数ある一方で、配信授業で顔出しを強要されたり、部屋を見られることに嫌悪を感じる声も。長時間になるとネット環境の不安定さを心配する声もあり。**リアルタイムでの視聴が出来ない学生への対応**も検討する必要あり（録画配信や教材提示など）。

Ⅳ. 今後のオンライン授業に向けて まとめ

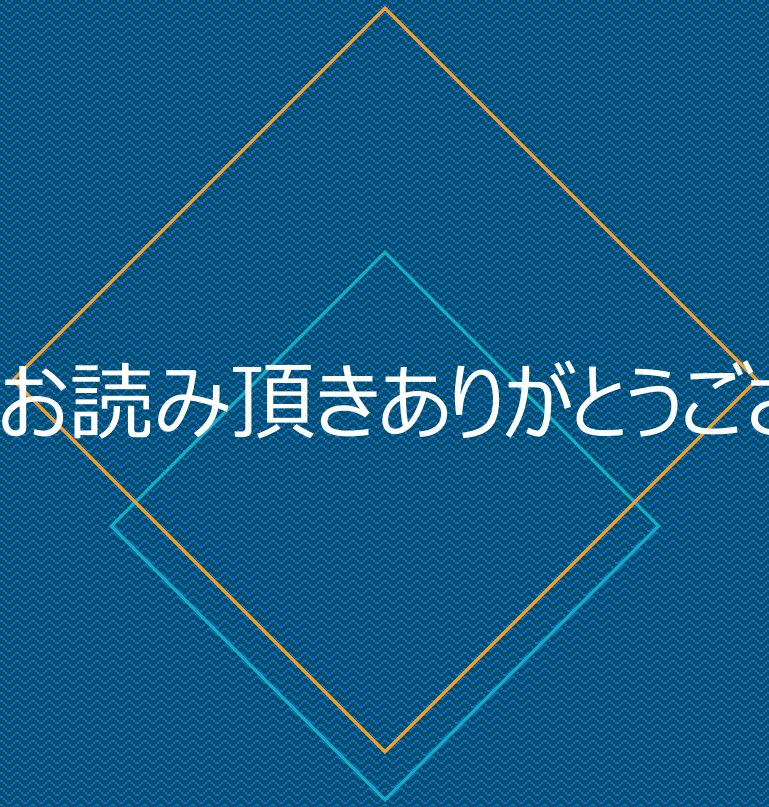
◎1年生

オンライン授業は、対面とは異なり、何度も聞き直すことが出来、復習につながっていること、わからないことがあっても途中で調べる時間がとれること、対面では緊張が高い学生が自分のペースで授業が受けられていること、コンピュータのスキルが高まること、などのメリットが挙げられた。一方、コンピュータ操作の慣れ無さや教員や友人との対面機会が少ないことにより、質問がしにくいこと、出席や課題がきちんと出せているか、授業内容が出来ているか、また先の見え無さ等の漠然とした不安も浮かび上がってきた。

◎2～4年生

新入生同様に、オンライン授業では自分のペースで、落ち着いた環境で学習出来ること、オンラインの動画を聞き直すことが出来ること、自分で考えたり、振り返ったりする機会が多くなり主体的に学習する習慣が身についたなどのメリットが挙げられた。一方、新入生よりも対面授業を比較した際の授業の質の低下や教材のわかりにくさ、課題の多さを指摘する声が多くみられた。

オンライン授業の不便さや進めにくさ、もどかしさは抱えつつも、必ずしもネガティブな側面だけではなく、ポジティブな側面も複数見出されている。また、**学生アンケート結果から、教員側の教材の工夫や質問対応次第で、授業の質を高められる可能性もいくつか見出された**。オンライン授業はしばらく継続される見通しであるが、学生が提示してくれた様々な改善のヒントを無駄にしないように、出来ることから改善を図っていきたい。本調査に協力して頂いた多くの学生の皆様、ありがとうございました。



最後までお読み頂きありがとうございました

ご質問ご意見などございましたら、教務課までご連絡下さい。